

注 意 報

農 研 39 号 の 5
令和8年 9月 14日

関 係 機 関 長 殿
病 害 虫 防 除 員 殿
調 査 員 ・ 情 報 員 殿
農業資材販売等関係者 殿

奈良県農業総合研究センター所長

病害虫発生予察注意報の送付について

このことについて、下記の通り発表しましたので送付します。
周知を徹底するとともに、適正・安全な防除について御指導をお願いします。

令和8年度農作物病害虫発生予察注意報 第2号

令和8年9月14日付
奈良県病害虫防除所

病害虫名：シロイチモジヨトウ
作物名：イチゴ・ネギ・キャベツ等の野菜類、キク等の花き類、
ダイズ等の豆類
対象地域：奈良県全域
発生時期：やや早い
発 生 量：多 い

1. 発表の根拠

- (1) 奈良県桜井市に設置したフェロモントラップへの雄成虫の誘殺数は、9月第1半旬時点で、平年を上回っており、9月第2半旬には平年値の約6倍となっています。また、多発年であった令和7年度の同時期を上回る誘殺数となっています(図1)。
- (2) 8月中下旬に実施した巡回調査では、ネギの発生圃場率が80%と例年よりも多い発生が確認されています。
- (3) 近畿地方1ヶ月予報(9月3日発表)では、向こう1ヶ月の気温は平年より高い確率が70%であり、今後のほ場での多発に注意が必要です。

2. 防除のポイント

- (1) 成虫は毛で覆われた卵塊を葉に産みつけます。ふ化直後の若齢幼虫は、集団で加害するため、葉に卵塊や幼虫による食害がないかよく観察し、早期発見に努めます。卵塊や集団で加害している幼虫を見つけた場合は、圃場外に持ち出して処分します。
- (2) 成長した幼虫(図2)は圃場内に分散し、単独で加害します。幼虫が成長すると薬剤の効果が低下するため、若齢幼虫の早期発見と薬剤防除に努めます。
- (3) 発生を確認した場合は、各品目に登録のある薬剤を散布します。ただし、感受性が低下している薬剤もあるので、表1も参考にして選んで下さい。使用にあたっては、品目毎の登録内容を必ず確認してください。
- (4) 薬剤抵抗性発達を防ぐために、同一の作用機構をもつ薬剤の連用を避け、IRAC コードの異なる薬剤をローテーションして使用します。
- (5) 農薬を使用する際は、ラベルをよく読み、登録の有無と収穫前使用日数や使用回数等を確認します。また、葉裏を含め、株全体に薬液がムラなくかかるように、丁寧に散布します。
- (6) 今後も飛来が続くことが予想されるため、薬剤防除後もこまめに圃場を確認し、発生状況に注意します。
- (7) 圃場内外の雑草は発生源となる可能性があるため、除草に努めます。
- (8) 施設栽培では、開口部に目合い4mm以下のネットを設置し、成虫の侵入を防ぎます。露地栽培では、目合い4mm以下のネット等でトンネルがけを行います。ただし、ネット上に産卵し、ふ化した幼虫がネット内部に侵入することがあるので注意してください。
- (9) キャベツなど結球葉菜類では、幼虫が結球内部に潜り込むと防除が困難になります。結球前までに防除を徹底して下さい。
- (10) イチゴなどにおいて、カブリダニ類などの天敵製剤を利用している場合は、天敵類への影響が小さい殺虫剤を使用します。

シロイチモジトウ

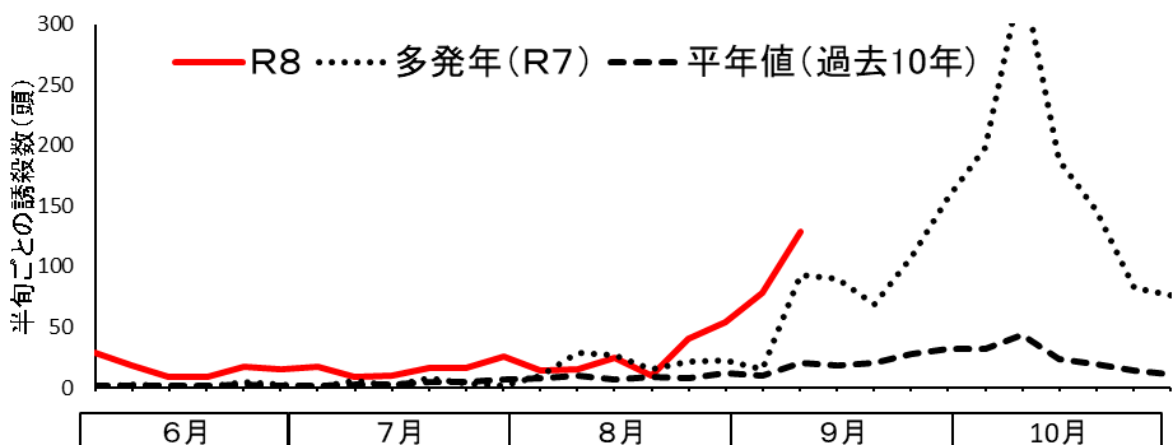


図1 フェロモントラップ（奈良県桜井市）への誘殺数



図2 ネギを食害する幼虫

表1 シロイチモジヨトウに対する主要な殺虫剤の殺虫効果※

IRACコード	商品名	殺虫効果
5	スピノエース顆粒水和剤	○
5	ディアナSC	○
6	アフアーム乳剤	×
6	アニキ乳剤	○
13	コテツフロアブル	○
18	ファルコンフロアブル	○
22A	トルネードエースDF	△
21A+22B	アクセルキングフロアブル	×
28	プレバソンフロアブル	×
28	ベネビアOD	×
28	ヨーバルフロアブル	△
30	グレーシア乳剤	○
30	ブロフレアSC	○
UN	プレオフロアブル	×

○:効果が高い △:効果が低い場合がある ×:効果が低い

※2021～2025年に奈良県病害虫防除所で実施した感受性検定結果に基づく

お問い合わせは

奈良県農業総合研究センター 環境・病虫害防除科
(奈良県病虫害防除所)

TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください

病虫害防除所ホームページ

<https://www.pref.nara.lg.jp/n128/1557.html>